

再生故郷実行委 27、28日シンポ

「八重の桜」で講演

若松 日フィル演奏会も

会津若松市や会津若松商工会議所などで行く「新生日本・再生故郷実行委員会」のシンポジウムは二十七、二十八の両日、会津若松市で開かれる。二十七日は午前十時

半から、東山温泉の御宿東鳳でプラチナ構想ネットワーク会長の小宮山宏三菱総合研究所理事長が循環型社会などをテーマに講話する。午後六時半からは会津風雅堂で日本フィルハーモニー交響楽団の演奏会を開き、児童



事業の概要を説明する田辺副市長(右)と小西客員教授

生徒、震災被災者を招く。

二十八日午後一時半からは、NHKエグゼクティブプロデューサーの内藤慎介さんが講演し、平成二十五年のNHK大河ドラマ「八重の桜」の制作の様子を語る。

会津若松市の田辺賢行副市長とプラチナ構想ネットワークアドバイザーで立命館アジア太平洋大の小西龍治客員教授は十七日、県庁で会見し来場を呼び掛けた。問い合わせは市企画調整課 電話0242(39)1201へ。